

個人山行

カルルス奥山 9 8 3 m 峰

施行日：平成 28 年 2 月 27 日（土）

参加者：近藤 C L、西田（麿） S L、安田、西田（昌）、佐藤
笹山、津川、太田、今野、八重樫、10 名

行 程：センター発；9 時 10 分、林道分岐；9 時 35 分、10 本
松；10 時 27 分、850m 地点；11 時 08 分、
頂上（9 8 3 m）ポコ；11 時 45 分、昼食；11 時 55 分
～12 時 25 分、下山、10 本松；13 時 17 分、林道出合い
；13 時 37 分、ハウス帰着；14 時 15 分。
登り；2 時間 35 分、下り；1 時間 50 分

カルルススキー場駐車場に 10 名が 8 時 30 分に集合
スキー、スノーシューの支度を終え、体操後スキーチ
ーム（7 名）を先頭に登山開始、雪質は上々で期待す
る。林道をひたすらスキーを滑らせ、9 時 35 分林道
出合いに到着、休憩を採る。 出合い



疎林の中をひたすら登る、かすかにトーレスの跡を認
める。標高 6 0 0 m 付近 10 本松に 10 時 27 分頃到着
休憩を採る。これから急登が続く。

10 本松

いい斜面の登り



積雪は 3 0 c m 位か、パウダーに近く、帰りの滑りが
期待される。スノーシュー組は残念。いい斜面が続く。



東海林ルートの開策前、8 0 0 m 付近より左の尾根を
滑り降り、植林地下の林道を延々 1・5 k m も漕いで

帰省した苦い思い出があり、間違いが無いよう気配り
コーステープでの目印が必要な箇所だ。

8 5 0 m を超えると傾斜もきつくなった、喘ぎながら、
立ち止まり、呼吸を整え高度を稼ぐ。

9 8 3 m の張り出し尾根が見えて来た、もう一歩が長
く感じる。11 時 45 分ポコに到着。

スキーの皆さんは皆な元気。

9 8 3 m ポコでハイ “チーズ” 冠雪樹木



外は零下 10 度、円テーブルを作り、ツエルトの中で
昼食を摂る。

スノーシュー班 3 名は早めの下山、スキーは早い、8 5 0 m 付
近で追い抜かれた。皆さん良いシュプールで楽しそう。

スノーシューも下りは楽で速い、10 本松待っていていた。

10 本松

林道出合い



長い林道をひたすら脚を進め、14 時 15 分ハウスに帰着
一人の怪我も無く、天候にも、雪質にも恵まれ、楽しい山行
でした。サブリーダーの西田さん、要所にコーステープを設置
してくれた安田さん、他メンバーに感謝します。

14 時 30 分に駐車場で解散、各自帰途に就く。

記 近藤